

【開催概要】

日時：2016 年 1 月 23 日 (土) 15:10~18:00

場所：大学生協杉並会館

【参加者】

M2：計 3 名

M1：計 11 名

生協：計 1 名

【内容】

1. 参加者挨拶

参加者の紹介と新年の抱負 (研究・就活・修論を頑張る) を語った。

2. 活動報告

● ブロック運営委員会

参加した楠瀬が各活動の報告と協議確認、エリア別協議について報告した。院生ミーティングでは主に院生スタイルブック、冬の院生交流会について報告した。

● 全国院生委員会 1/16(土) 分

全国院生委員の小笠原が全国院生委員会の活動 (1/16~17) を報告し、院生委員会の意義とその仕事紹介 (共済、広報など) をおこなった。

・ 2015 年度の院生委員会の活動

利用者懇談会の実施、共済加入、情報発信等をおこなっていた。

・ 2016 年度の方針

院生の生協参加を推進し、2015 年度に引き続き院生による情報発信をおこなう。

● 全国院生委員会 1/17(日) 分

※小笠原が不在のため、星野がオブザーバーとして参加。

3 年に 1 度行う全国院生調査のアンケート内容の決定、東工大の院生委員会立ち上げのための意見交換、年度方針の決定をおこなった。当日は熱い議論を交わしていたとのこと。

3. 大学生協と院生ミーティングについて (森脇)

全国総会 (12/19, 20) に参加した森脇が、その報告と大学生協の組織変更 (事業統合) について報告し、その上で院生ミーティングの立ち位置について話した。

→交流促進はもちろんのこと、各大学生協との結びつけを目標にもやってほしい。また、院生組合員を代表しての要望発信をするべきとのアドバイスを受けた。また、無理のない範囲で活動してくださいのこと。

4. 2016 年度役職紹介

現 M1 の役職を紹介 (特に新役職の運営局について) し、その内容や意気込みについて各々が話した。

5. 2016 年度院生ミーティング年度方針について (星野)

代表の星野が考案した 2016 年度方針の素案について話した。その後、各グループで現状の院生ミーティングをフィードバックし、来年度の年度方針用のキャッチフレーズを考えた。

● グループワーク

【男子班】

定例会の参加率の低さについて議論した。

今の定例・・・決まった人だけが発表している。また、初参加者が居場所を感じられない。

→定例を全員参加型にする(案として、運営メインの定例会と意見交換メインの参加型定例会に分ける。初参加者の人も来やすくなるのでは?)

【女子班】 フレーズ→キーワード (その理由)

- ・多様な価値観を持った人と出会い、人生を豊かにする。→交流 (友達が少なくてさみしい)
- ・新しいコミュニティを広げよう。→交流
- ・開けた団体。→充実 (研究以外でも充実を図らせる)
- ・誰でも参加しやすい団体。→親しみ (最初は入りにくい)
- ・認知度を向上させて大勢の人に参加してもらおう。→認知度 (今の M1 の運営が少ない)

◇◆ 休憩 (16:45~17:00) ◇◆

6. 冬合宿について

当日のタイムスケジュールと合宿後の観光の予定について話した (詳細: 下記)。

チーム A (観光班) ...長瀬 宝登山頂観光 (ロープウェイ, 公園等)

チーム B (スポーツ班)...体育館でフットサル、鬼ごっこを予定

※観光に行きたい人が大多数のため、場合によってはスポーツ班がなくなる可能性あり。

7. 春交流について

日時: 2016 年 4 月 23 日 (土), 5 月 8 日 (日)

内容: 水上バス, 浅草周辺散策

春の院生交流会の概要, 内容, GL 募集について話した。詳細は今後決定します。

8. セクションについて

セクションの意義や 2015 年度のセクション紹介をした後、今後のセクションについて議論し、アンケートをとった。

9. 今後の予定

① 冬合宿

日時: 2 月 20 日 (土) ~ 21 日 (日) ※13 時西武秩父駅集合

場所: 埼玉県秩父 宮本の湯

内容: LS 分析, 2 月定例ミーティング, 懇親会, 観光他

参加費: 2000 円 (懇親会費) + 観光費 + 交通費

② セクション

ビブリオバトル (未定)

③ 3月定例ミーティング

日時：3月12日(土)

場所：大学生協杉並会館(予定)

④ 追い出しコンパ

日時：3月19日(土)

場所：未定



10. 生協から

院生ミーティングの意味について改めて確認した。もっと、院生と生協との関わりを大事にしたいとのこと。